

ひー。ふる

よさ」「ソーランを踊つて、
ピッピングコロリの人生を——。

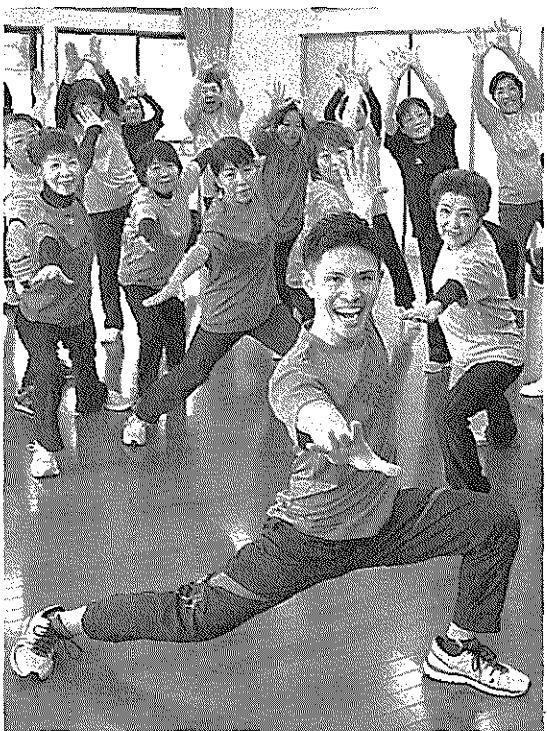
こんなキャラチフレーズで昨年
夏、65歳以上の女性を中心の「ア
イドルグループ」がつくば市に
誕生した。名前は筑波山をもじ
つて「ツクバあさん47」。

「みんなが注目して憧れる、
高齢者のお手本を田舎します」
と、生みの親の守屋俊甫さん
(30)は話す。「47」は、楽しい
運動療法として全都道府県に発
信したい、との思いを込めたと
いう。

週2回の練習会は誰でも参加
できる。にぎやかな曲に乗せた
ダイナミックな踊りを、祭りや
イベントで披露してきた。全員

「ツクバあさん47」生みの親

もりや しゅんすけ
守屋 俊甫さん(30)



が完璧にやれりてはいないが、書の有無も問わない「ヨニバー
それでOK。「各自の筋力や柔
軟性に応じて、しっかり踊るこ
とが大切」

守屋さんの指導は、解剖学や
生理学に基づくトレーニング理
論で裏打ちされている。筑波大
学4年の学園祭で、同じ北
海道出身の学友らの演舞に挑戦
面の効果とかが分かれば、普及
に弾みがつく」。4月から大学
院で、「ソーランと健康について
研究する予定だ。(吉田貴)

「カロリー消費とかメンタル
面の効果とかが分かれば、普及
サル・ソーラン」を掲げて活動
を続けてきた。ツクバあさんブ
ロジェクトは、これまでの「み
んなで樂しく」に「健康増進」
という目的が加わった。